授業概要（シラバス）

専門学校日本ホテルスクール

■科目基本情報

科目番号	MS208		分類	講義科目	
授業科目名	ホテルデザイン		英文授業科目名	Hotel Design	
年度	2025年度		年次	昼間部　2年　ホテル科	
開講学期	通年		授業の方法	講義科目	
単位数	2単位		年間授業時間数	28.8時間	
科目区分	専門科目		授業コマ数	24コマ	
担当教員名	柳井 愼司	実務経験あり	備考		
経歴	法政大学工学部建築学科を卒業し、株）堀池秀人都市建築研究所のハワイ支店長時代に米国建築家協会賞を受賞。 その後米国や日本に於いていくつかのホテル建築設計や内装デザインに携わる。また、ハワイではホテルオーナー会社にてホテル経営にも携わってきた。最近完成した大型プロジェクトでは2021年にオープンした東京ベイ潮見プリンスホテル、2023年にオープンしたリッツ・カールトン福岡などプロジェクト・マネージャーとして、携わった。				

■授業・科目情報

学習目標	建築デザインの歴史やデザインの本質的な意味を学び、ホテル建築との関わりを理解する。 ホテルデザインとマーケッティングとの関係性、事業コンセプト、基本構想から竣工までのホテル建設の流れを理解する。 ホテルの施設計画、内装計画、サインシステム、家具照明、インテリアコーディネーションなどの役割を理解する。 今後のホテルデザインに求められるもの、観光振興のための地域活性化、ユニバーサルデザインの重要性を理解する。 ホテルマネージメントに於けるホテルデザインの関連性と重要性学ぶ。
教科書	『ホテルデザイン』An Approach to Hotel Designing 日本ホテル教育センター編（2021年改訂版）

授業計画

回数	内容
1	授業紹介・オリエンテーション
2	ホテルデザインと観光文化について
3	ホテルのデザイン
4	建築デザインの歴史
5	ホテル建築の歴史・旅館建築
6	TOKYO のホテルの変遷
7	都市地域開発
8	ホテルデザインの手順・マーケティング
9	基本構想・基本計画
10	実施設計
11	着工・竣工・法規
12	前期試験
13	ホテルデザインのポイント
14	基本計画と基本設計・外観・観光デザイン・水風光
15	施設計画
16	サインシステム・色彩
17	家具・照明・インテリアコーディネート
18	建築設備
19	今後のホテルデザインに求められるもの
20	ホテルのユニバーサルデザイン
21	価値観の多様化と新しいホテルのかたち
22	メンタルヘルス・地域コミュニティーホテル
23	エンターテーメントホテル
24	後期試験

授業の進め方	基本的には教科書の流れをベースにパワーポイントを使用して、毎回テーマを明確にしながら授業進行をしていきます。 特に、口頭での説明では、理解が得られにくいテーマについては、文献からの挿絵、HPのサイト画像やこれまで自分でデザインしたり拘わったホテルや現在進行中のホテルの建築デザイン、内装デザインの写真などを用いて、イメージをしやすい授業を心掛けます。
試験の実施方法	前後期各1回 試験期間に設定し、形式は文書試験とする。
成績評価方法	本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。 ①試験得点＝50%（10ポイント） ②出席率　＝50%（10ポイント） 上記の2つの項目をそれぞれ10ポイント（合計20ポイント）に置き換えて、そのポイントに応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。
関連科目	ホテルマーケティング、ホテル会計、情報システム、レストラン・マネジメント
参考書	『成功事例に学ぶマーケッティング戦略の教科書』『CMガイドブック』『Designing the World's Best Resorts』
学生へのメッセージ	この科目は、基本的なホテルデザインとホテルマネージメントとの関わりについて学んでいきます。情報化・国際化が促進され、より多くのお客様の利用が想定される現在のホテルにとって、ホテルのイメージや雰囲気を作り上げるホテルデザインの役割は極めて重要です。授業の目的は、ホテルデザインの特性や重要性を踏まえ、皆さんに基礎的な知識として習得して頂くことです。

以 上